

## 【市政懇談会 質疑応答】 阿寒湖まりむ館(平成 25 年 8 月 30 日(金) 13:30)

### 【参加者 A】

ホテルなどにも、国が平成 27 年度までの耐震診断を義務化するとの報道があったが、釧路市の方で何かわかることがあれば聞きたい。

### 【市長】

国からの指示等、明確な形のものには来ていない状況です。今後、情報を得た時に、各ホテル等にできるだけ早く通知できるような体制をとるようにしていきたいと思います。

### 【参加者 B】

阿寒湖温泉にカジノ（IR）を作ろうという話があるが、なぜ釧路市の街なかではなく阿寒湖温泉なのか。空港も近く、高速道路も伸びてくる釧路市中心部にカジノ（IR）を持ってきて観光の拠点とし、その観光客を阿寒湖温泉にも来てもらうようにすれば、釧路市全体が潤うのではないか。

### 【市長】

例えば、アメリカのラスベガスでは、砂漠地帯で、先住民族（インディアン）の雇用が無いという中でスタートしている面もあり、そのような国は結構あります。そういった中で、これまでのアイヌ民族への施策のほとんどが福祉でしたが、これからは観光とアイヌ文化をマッチングし、躍進していくためのカジノ（IR）の活用と思っています。

また、釧路空港は今後大きく拡張をして、東北北海道全体を賄う新千歳空港のような役割を果たせるとは思っていません。そういった時に、釧路空港、十勝帯広空港、女満別空港といった道東の主要空港の中心に阿寒湖温泉があります。このような地理的なものと既存のインフラを考えた時に、阿寒湖温泉が東北北海道全体の活性化の中心としての位置づけになれる場所であるというふうにも考えています。

### 【参加者 C】

緑町（アイヌコタン）の商店街の広場は、旧阿寒町時代に観光広場として整備をしていただき、観光客も相当来ていただいているが、整備から 10 年位経過し、インターロッキングの浮き沈みや、グレーチングの破損などが発生してきている。これからも継続して維持管理してもらえるか聞きたい。また、共同浴場の管理をしてもらっているが、その清掃について、行政センター職員と一緒に様々な方法でやってみたが思うような効果があがらず、やはり 1 年か 2 年毎に専門業者にやってもらいたいと思うがどうか。

### 【保健福祉課長】

まず広場について、ここはアイヌ住民の不良環境整備ということで、国、北海道の補助金によって実施してきたところですが、道路でも公園でもないことから、市の施設としての位置づけが非常に難しいところでもあります。ただ、グレーチングの破損個所については観光客に危険を及ぼすのでアイヌコタンの方々に、早急に対応いただいたと聞いておりますし、今後も補修が必要になってくることが想定されますので、具体的な対応についてはこれから検討させていただきたいと思っております。

共同浴場の清掃については、コタンの方々にも作業奉仕という形でやっております。今後、きちんと対応できるような方法を検討し、ご協力いただいている皆さんと一緒にご相談させていただきたいと思っております。